



# 法人会だより

瀬戸旭法人会

No.97



「ご挨拶」 (公社) 瀬戸旭法人会会長 成田 順一…1  
 「瀬戸旭法人会会長を辞するにあたって」  
 (公社) 瀬戸旭法人会前会長 水野 和郎…2  
 「着任のご挨拶」 尾張瀬戸税務署長 森岡 伸一…3  
 「離任のご挨拶」 前尾張瀬戸税務署長 小森 一馬…3

総会特集

第49回通常総会／連絡帳寄贈 ……………4  
 令和4年度 正味財産増減計算書……………5  
 令和5年度 事業計画……………6  
 令和5年度 収支予算書……………7  
 令和4年度 感謝状及び表彰状受賞者名簿……………8  
 執行部役員 ……………9  
 役員名簿……………10  
 支部評議員名簿……………11

会の動き (本部) ……………12～13  
 ” (部会) ……………14

PHOTO「時の人 DA PUMP TOMO」……………15

本地ヶ原のおはなし パート1「龍神様のフナ」 ……………16～17  
 「第17回法人会全国女性フォーラム愛媛大会」に参加して  
 女性部会 部会長 水谷 恭子……………18

第77回東海法人会連合会大会  
 専務理事 飯田 浩二……………19

水野前会長 紺綬褒章を受章……………19

愛知県法人会連合会広報大使の佐藤奈織美さんによる  
 租税教室実施……………20

国税の窓……………21～25  
 県税の窓……………26  
 市税の窓……………27

会員サロン「法人会青年部会長に就任して」 上井 昭…28  
 会員サロン「本地支部長に就任しました。」 陣矢 幸司…29  
 尾張瀬戸税務署幹部の皆さん……………30  
 尾張瀬戸税務署 幹部定期人事異動……………30～31  
 よろしくお願ひします、お世話になりました……………31

新会員の紹介、組織委員会から一言、  
 事務局だより、編集後記……………32

(広告) 大同生命……………巻末



表紙 北川 民次 画  
 「兄妹」

瀬戸信用金庫所蔵  
 写真撮影：フォトスタジオ伊里



「時の人  
 DA PUMP TOMO」

## ご挨拶

公益社団法人 瀬戸旭法人会

会長 成田 順一



会員の皆様方におかれましては、法人会活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

去る、5月25日に開催されました第49回通常総会におきまして、私は瀬戸旭法人会の会長を前任の水野会長から引き継ぐことになりました。瀬戸旭法人会は昭和27年の創立から71年目を迎え、瀬戸市と尾張旭市の地元中小企業を会員として、歴代の会長を始め役員の皆様、会員の皆様のお力により、今日まで数々の活動を行ってまいりました。

法人会は、「税のオピニオンリーダーとして」「企業の発展を支援し」「地域の振興に寄与し」「国と社会の繁栄に貢献する」経営者の団体であることを会の理念としています。

私は、今後、瀬戸旭法人会が会員の皆様や地域社会の皆様にとりまして、意義と存在感のある地元に着目した会にしてまいりたいと考えています。

さて、今日のわが国を取り巻く情勢は、昨年2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻、長引く円安により、いまだに多くのものが値上がりをしています。国内においては5月に新型コロナウイルス感染症が2類から5類に引き下げられ、人の動きも活発となっています。日本の株価を見ますとバブル崩壊後の最高値を更新したとのニュースも聞かれますが、中小企業においてはまだまだ厳しさが続いております。

また、少子化、長寿化が進む中で、会員企業においては事業承継が大きな問題となっています。企業を継続させること、企業が持つ貴重なノウハウを絶やさないことは、今後の日本経済が安定的に持続する上で、大変重要なことだと考えられます。

毎年行っています税制提言活動におきましては、事業承継税制が会員企業にとりまして、さらに利用しやすいものとなりますように、要望を行ってまいります。

本年度の事業計画では、ここ数年間コロナ禍の影響で実施できなかった事業についても、状況を見ながら実施し、会員相互の交流を図っていきたくと考えております。

地球温暖化による異常気象が常態化しつつある今日、残暑が厳しくなりそうですが、会員の皆様におかれましては、お身体に十分気を付けていただきたいと思います。

今後とも、皆様方の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます

以上



R5. 7. 18 新署長表敬訪問

# 瀬戸旭法人会会長を辞するにあたって

公益社団法人 瀬戸旭法人会

前会長 水野和郎



令和5年5月25日開催の第49回瀬戸旭法人会通常総会におきまして、2期4年に亘る会長職を辞することになりました。

前任の伊藤会長から引継ぎを受けまして、無事に任期を務めさせて頂きましたのは、ひとえに会員の皆様はじめ役員の皆様そして事務局の皆様の絶大なるご支援とご協力の賜物と、誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

振り返って見ますと、在任中の期間の大半が新型コロナウイルス感染症により国内、国外での活動が大きく制限され、当法人会の行事も殆どできない状況が続きました。そんな中でも、法人会として、新小学一年生に対する連絡帳の寄贈、女性部会による手縫い雑巾の寄贈など、長年取り組んできました地域貢献事業は継続することが

出来ました。また、昨年度は東海法人会連合会大会において当法人会の活動などを発表し、さらには当法人会の70周年記念事業及び記念講演を無事実施出来た事は大変うれしく思っています。

コロナ禍が一段落し景気も上向きとなってきましたが、エネルギー関連、生活必需品の高騰など、経営に大変ご苦労されている企業も多いことと思います。会員の皆様には、この難局をうまく乗り切っていただきたいと思えます。

次期会長の成田会長と皆様のご活躍をご期待しています。

会員の皆様、事務局の皆様、本当に有難うございました。



## 着任のご挨拶

### 尾張瀬戸税務署長 森 岡 伸 一



公益社団法人瀬戸旭法人会の会員の皆様におかれましては、ますます御清栄のこととお慶び申し上げますとともに、日頃から税務行政全般にわたり、深い御理解と格別の御協力を賜り、心から御礼申し上げます。

この度の定期人事異動により、名古屋国税局総務部情報システム課長から尾張瀬戸税務署長を拝命いたしました森岡でございます。小森前署長同様よろしく願い申し上げます。

私は、愛知県蒲郡市出身で現在は名古屋市千種区に住んでいます。古い話ですが40年ほど前に、せともの祭を見に来た際には、かなり賑やかな感じだったのが今でも記憶に残っていますし、2005年の愛・地球博には、シーズン券を購入して家族で何度も行きました。

また、現在、王位戦を対戦中の藤井聡太王位（七冠）の出身地である、この地に勤務できることをうれしく思っております。

瀬戸旭法人会におかれましては、昭和27年に創立されて以来70年余りの活動の歴史と伝統を活かし、常によき経営者をめざすものの団体として、納税意識の高揚と企業経営及び地域社会の健全な発展に取り組んでこられました。

特に地域イベントにおける、「税金ウルトラクイズ&税金トレジャーハンティング」&「熱気球搭乗体験」、新小学一年生に税に関する情報を掲載した「連絡帳」の配布、「租税教室」への講師派遣や「税に関する絵はがきコンクール」などの多く

の租税教育活動を実施されているほか、「手縫い雑巾」の寄贈などの社会貢献活動を積極的に展開されていると伺っており、大変心強く感じております。これもひとえに、役員の皆様をはじめ会員の皆様の永年にわたる御尽力の賜物と深く敬意を表する次第でございます。

さて、経済社会のデジタル化が急速に進展する中、そうした変化にも柔軟に対応し、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という国税庁の使命を的確に果たすため、「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション-税務行政の将来像2023-」を公表し様々な施策を進めてまいります。その取組の基盤となります、内部事務のセンター化やe-Tax及びキャッシュレス納付の利用拡大等につきましては、法人会の皆様の御協力が必要不可欠であると考えております。

また、令和5年10月1日に導入されるインボイス制度につきましては、説明会の開催など制度の周知・広報活動など幅広く御協力をいただきましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。今後も更に、インボイス制度の円滑な導入に向けて取り組んでいくこととしておりますので、引き続き、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、公益社団法人瀬戸旭法人会のますますの御発展と、会員の皆様の御健勝並びに企業の御繁栄を心から祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。

## 離任のご挨拶

### 前尾張瀬戸税務署長 小 森 一 馬



この度の定期人事異動により、国税庁長官官房人事課へ異動となりました。

昨年7月に着任以来、一年間という短い期間ではございましたが、公益社団法人瀬戸旭法人会の会員の皆様には、税務行政に対する深い御理解と多大なる御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

岐阜県出身の私にとって、念願の地元での勤務でしたが、正直なところ、着任までこの地域には、足を運んだことはありませんでした。しかし、この1年間、色々なお祭りに参加させていただいたり、陶芸体験をしたり、B級グルメを堪能したりと、瀬戸市及び尾張旭市の文化を、思う存分に満喫させていただき、いつの間にか大好きな街になっていました。次は、家族と遊びに来たいと思います。

瀬戸旭法人会の皆様とは、「税に関する絵はがきコンクール」の審査・表彰、「税金ウルトラクイズ

&熱気球搭乗体験」、70周年記念式典や東海法人会連合会大会など様々な活動を介して、ご一緒でき、また多くの貴重なご意見を拝聴できたことは、私にとって生涯忘れ得ぬ良き思い出となりました。

瀬戸旭法人会の皆様方におかれましては、活動の歴史と伝統を活かし、充実した1年となりますようご期待申し上げますとともに、税務行政に対しまして、引き続きお力添え賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、公益社団法人瀬戸旭法人会の益々の御発展と、会員の皆様の御健勝並びに事業の御繁栄を心から祈念いたしまして、離任のあいさつとさせていただきます。

一年間、お世話になり、本当にありがとうございました。

令和5年5月25日

# 第49回通常総会

於／瀬戸信用金庫本部 エンゼルホール



5月25日（木）午後1時30分から瀬戸信用金庫エンゼルホールにおいて、（公社）瀬戸旭法人会第49回通常総会が開催された。小森尾張瀬戸税務署長をはじめ、関連諸団体から多数のご来賓をお迎えし、多くの会員が出席して盛大に挙行された。

はじめに水野会長から、活動報告がされるとともに、日ごろの会員各位の活動に対して謝意が述べられた。

来賓紹介のあと、議案の審議に入り、「令和4年度決算承認の件」・「任期満了に伴う役員改選の件」の議案が原案どおり承認可決された。

引き続き、「令和4年度事業報告」・「令和5年度事業計画及び収支予算」が報告された。

さらに、坂田税制委員長から令和5年度税制改正提言事項についての説明と報告がされた。その後、水野会長から、会員増強に功労のあった方、支部活動に功労のあった方それぞれに表彰状が贈呈された。

続いて、小森署長をはじめ関連諸団体から祝辞を頂戴して盛会裡に総会の幕を閉じた。

総会終了後、直ちに臨時理事会が開催され令和5年度新執行部が承認されました。

休憩の後、成田新会長のあいさつに続き今総会で退任された理事の方へ成田会長から感謝状が贈呈された。また、水野前会長へは、小森署長から税務署長感謝状が贈呈された。

総会記念講演会はダイヤ精機(株)代表取締役 諏訪貴子様の「“町工場の星”が経営危機突破の原動力とモノづくり人材育成の極意を語る」の演題で開催され、パワーポイントを活用し分かりやすく語られ、講演は好評のうちに終了した。

なお、コロナの影響で長年開催できなかった懇親会を久しぶりに開催し、会員間の親睦を深めることが出来た。

## 連絡帳寄贈

瀬戸市、尾張旭市の新小学1年生を対象に寄贈を始めて34回目となりました。



R5. 3. 22 瀬戸市役所



R5. 3. 24 尾張旭市役所

令和4年度 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
I. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	800	2,320	△1,520
基本財産受取利息	800	2,320	△1,520
受取会費	16,293,000	16,704,000	△411,000
正会員受取会費	16,172,000	16,555,000	△383,000
特別会員受取会費	121,000	149,000	△28,000
事業収益	1,148,543	927,399	221,144
研修事業収益	93,000	193,100	△100,100
広報事業収益	178,190	235,795	△57,605
福利厚生事業収益	101,053	114,504	△13,451
簡易保険手数料前納	49,853	59,804	△9,951
ジブラルタ生命保険手数料	51,200	54,700	△3,500
会員親睦事業収益	776,300	384,000	392,300
受取補助金等	12,747,300	12,773,500	△26,200
受取県連補助金	1,525,000	1,530,000	△5,000
受取全法連助成金	350,000	350,000	0
受取全法連助成金振替額	10,800,300	10,865,500	△65,200
会員増強支援(報奨金)	72,000	28,000	44,000
受取負担金	26,000	50,000	△24,000
青年部会受取負担金	20,000	50,000	△30,000
建設業部会受取負担金	6,000	0	6,000
雑収益	396,581	652,223	△255,642
受取利息	128	201	△73
雑収益	396,453	652,022	△255,569
前年年会費	0	25,000	△25,000
その他	396,453	627,022	△230,569
【経常収益計】	30,612,224	31,109,442	△497,218
(2) 経常費用			
事業費	25,266,916	21,693,696	3,573,220
役員報酬	3,060,000	3,060,000	0
給料手当	5,227,500	6,630,000	△1,402,500
退職年金掛金	571,268	714,068	△142,800
福利厚生費	1,511,273	1,027,287	483,986
会議費	2,435,018	1,029,889	1,405,129
旅費交通費	1,817,772	1,351,050	466,722
通信運搬費	705,184	863,374	△158,190
減価償却費	72,251	72,251	0
消耗品費	623,890	1,122,144	△498,254
印刷製本費	1,555,576	1,518,585	36,991
貸借料	1,397,390	1,290,300	107,090
諸謝金	2,758,170	90,000	2,668,170
租税公課	89,600	89,600	0
支払負担金	887,090	863,492	23,598
委託費	1,779,307	1,362,556	416,751
会場費	85,470	24,300	61,170
広告宣伝費	176,820	111,620	65,200
表彰費	50,050	43,956	6,094
リース料	210,426	217,220	△6,794
支払手数料	139,263	135,939	3,324
雑費	113,598	76,065	37,533
管理費	4,626,670	4,469,186	157,484
役員報酬	540,000	540,000	0
給料手当	922,500	1,170,000	△247,500
退職年金掛金	100,812	126,012	△25,200
福利厚生費	266,695	181,285	85,410
会議費	256,512	231,762	24,750
旅費交通費	109,396	120,890	△11,494
通信運搬費	411,670	373,584	38,086
切手・はがき代	86,778	96,961	△10,183
電話代	31,324	34,065	△2,741
年賃はがき代	3,780	0	3,780
メール便他送料	289,788	242,558	47,230
減価償却費	12,750	12,750	0
消耗品費	383,760	376,359	7,401
印刷製本費	529,004	512,700	16,304
貸借料	227,700	227,700	0
諸謝金	36,752	16,705	20,047
支払負担金	259,010	171,290	87,720
委託費	184,383	154,424	29,959
会場費	53,240	30,120	23,120
広告宣伝費	37,500	37,500	0
渉外慶弔費	79,220	22,824	56,396
表彰費	133,600	57,830	75,770
リース料	37,134	38,332	△1,198
支払手数料	23,761	55,161	△31,400
事業手数料	960	33,000	△32,040
振込手数料	20,153	19,513	640
残高証明発行手数料	2,648	2,648	0
雑費	21,271	11,958	9,313
【経常費用計】	29,893,586	26,162,882	3,730,704
評価損益等調整前当期経常増減額	718,638	4,946,560	△4,227,922
【評価損益等計】	0	0	0
当期経常増減額	718,638	4,946,560	△4,227,922
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
【経常外収益計】	0	0	0
(2) 経常外費用			
【経常外費用計】	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	718,638	4,946,560	△4,227,922
一般正味財産期首残高	58,276,939	53,330,379	4,946,560
一般正味財産期末残高	58,995,577	58,276,939	718,638
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	58,995,577	58,276,939	718,638

## 令和5年度事業計画 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

### I 基本方針

公益社団法人瀬戸旭法人会は、会員相互の緊密な連携のもとに、法人会の基本的指針に基づき、よき経営者をめざすものの団体として、適正な申告納税制度の確立と納税意識高揚に努め、地域社会との共生を目指して、租税教育の推進を図るなど社会貢献活動を積極的に展開し、企業経営と社会の健全な発展に貢献することを目的とする。

また、公益社団法人として法人会本来の目的をみつめながら、従来の運営方針、活動内容を見直し、公益性の高い事業活動の一層の充実を図る。

### II 事業計画

新型コロナウイルスの感染終息に向かっているが、本事業年度においても、会員企業の感染予防を第一に考え、感染状況に配慮しながら次の事業を実施する。

#### 1. 組織の維持・強化と財政基盤の充実

組織の維持・強化と財政基盤の充実については、法人会の最重要課題として、その再構築に取り組んでいる。会員の減少傾向が続く中、役員による会員増強月間を設け加入勧奨活動を創意工夫して実施し組織の維持に努める。また、受託保険会社とも密接な連携を図り、両者が一体となって福利厚生制度の充実を図り、財政基盤の充実に努める。

#### 2. 税知識の普及を目的とする事業

企業経営の健全化並びにその発展向上に資するため、税務、経営等に関する研修会及び講演会等の事業活動を積極的に行う。

##### (1) 税務研修会

時宜に合わせて税制改正の解説や自主点検チェックシートの活用、税務調査のポイントなど、税知識の普及に関する研修会や講演会を開催する。

また、電子帳簿保存法に向けた研修会を開催する。

##### (2) 決算期別説明会

法人税、消費税等の適正な申告を納税者が行うために必要な決算申告の実務上のポイントや税制改正に関する知識の普及に関する説明会を決算期別に開催する。

##### (3) 大規模法人税務研修会

大規模法人を中心に、名古屋国税局の担当官や署の担当官による税知識の普及を目的とする研修会や講演会を開催する。

##### (4) 税制講演会

税金は、非常に身近なものであるにも関わらず、複雑かつ難解で、敷居が高いと感じる納税者が多いため、尾張瀬戸税務署の署長や、担当官などによる税をテーマにした講演会を開催し、税知識の普及を図る。

#### 3. 納税意識の高揚を目的とする事業

税を身近なものに感じてもらう機会を与えるとともに、次代を担う子供たちに税の大切さと正しい税への関心を高めるための租税教育事業を行い、納税意識の高揚に努める。

(1) 地域イベントにおける税金クイズ等の租税教育活動 (2) 小学生を対象に「税金ウルトラクイズ」と「税金大声コンテスト」を開催する。

(3) 税に関する情報を掲載したパンフレット・れんらく帳などの配布 (4) 地元ラジオ局を活用して税金講座を放送。

(5) 租税教室への講師派遣 (6) 「税に関する絵はがきコンクール」の開催。 (7) 税に関する習字等の作品展の共催

#### 4. 税制及び税務に関する調査並びに提言に関する事業

当会会員を中心にアンケート調査を行い、税制及び税務に関する提言を取りまとめ、一般社団法人愛知県法人会連合会を通じて公益財団法人全国法人会総連合に上申する。税制及び税務に関する提言は、すべての法人企業及び個人に関連した内容となっており、税務行政の円滑な執行に寄与し、もって国政の健全な運営の確保に資することを目的とする事業を行う。

#### 5. 地域企業の健全な発展に資する事業

##### (1) 経済・経営講演会

地域経済の中核を担う地域企業の健全な発展を図るためには、常に国内外の経済情勢の動向に注意を怠らないで、その変化に対応する適切な施策を検討することが肝要となるため、地域企業の経営者等に対して経済・経営・時事問題の精通者を招き、経済・経営講演会の機会を提供する。

##### (2) 地域企業向け実務研修会

地域企業の健全な発展に資するパソコン教室等の研修会を開催する。

##### (3) 企業施設見学会

地域企業が自らの企業経営に有益な企業やその工場又は施設を見学する機会を提供することで、地域企業の健全な発展、地域経済の活性化に資することを目的として企業施設見学会を行う。

#### 6. 地域社会への貢献を目的とする事業

##### (1) 健康経営に関する講演会及び研修会

地域企業を対象として、健康経営に関する講演会や研修会を企画・運営し、講演や研修の機会を提供することを通じて、地域社会への貢献を目的とする。

##### (2) 健康、文化及び芸術等に関する講演会及び研修会

地域企業や地域住民を対象として、健康、文化や芸術等に関する講演会や研修会を企画・運営し、講演や研修の機会を提供することを通じて、地域社会への貢献を目的とする。

##### (3) コミュニティラジオ放送

コミュニティラジオFM局「RADIO SANQ」が尾張瀬戸税務署管内の小・中学校をインタビュー方式で紹介している「学校大好き」という番組の企画に関わり、小・中学生の作文や各学校の取組みや特色を紹介し、地域の学校や生徒・児童の魅力や地域住民に伝えることを通じて、地域社会への貢献を目的とする。

##### (4) 手縫い雑巾寄贈のボランティア活動

当会女性部会員が中心となって、手縫いで雑巾を作製して瀬戸市役所、尾張旭市役所を通じて福祉施設へ寄贈する。自発的なボランティア活動を通じ地域社会への貢献を図る。

#### 7. 広報事業

広報誌「法人会だより(瀬戸旭法人会)」において、税に関する情報の適宜掲載や公益目的事業(研修会・講演会等)の活動報告を掲載し、情報発信を行う。

#### 8. 会員の福利厚生等に資する事業 (1) 保険事業 (2) 福利厚生事業 (3) 広告事業

#### 9. 会員の交流に資するための事業

会員支援のために、会員間の情報交換や相互の親睦事業などを行う。



# 令和5年度 収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで (単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
<b>基本財産運用益</b>	4,000	4,000	0
基本財産受取利息	4,000	4,000	0
<b>受取会費</b>	16,150,000	16,350,000	△200,000
正会員受取会費	16,000,000	16,200,000	△200,000
特別会員受取会費	150,000	150,000	0
<b>事業収益</b>	1,470,000	1,470,000	0
研修事業収益	120,000	120,000	0
広報事業収益	250,000	250,000	0
福利厚生事業収益	100,000	100,000	0
会員親睦事業収益	1,000,000	1,000,000	0
<b>受取補助金等</b>	12,687,800	12,939,300	△251,500
受取県連補助金	1,569,000	1,789,000	△220,000
受取全法連助成金	10,768,800	10,800,300	△31,500
受取全法連助成金	350,000	350,000	0
<b>受取負担金</b>	966,000	0	966,000
青年部会受取負担金	390,000	0	390,000
女性部会受取負担金	342,000	0	342,000
ビジネス交流部会受取負担金	0	0	0
陶商部会受取負担金	96,000	0	96,000
建設業部会受取負担金	138,000	0	138,000
正副会長受取負担金	0	0	0
<b>雑収益</b>	741,000	741,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	740,000	740,000	0
<b>【経常収益計】</b>	32,018,800	31,504,300	514,500
(2) 経常費用			
<b>事業費</b>	27,348,884	26,558,650	790,234
役員報酬	3,060,000	3,060,000	0
給料手当	4,876,875	5,227,500	△350,625
退職年金掛金	550,800	547,400	3,400
福利厚生費	1,254,209	1,105,000	149,209
会議費	3,890,000	1,700,000	2,190,000
旅費交通費	2,603,250	2,185,000	418,250
通信運搬費	1,233,400	1,290,400	△57,000
減価償却費	72,250	72,250	0
消耗品費	1,351,200	1,328,200	23,000
印刷製本費	1,544,000	2,760,000	△1,216,000
賃借料	1,364,400	1,295,400	69,000
諸謝金	2,005,000	2,705,000	△700,000
租税公課	92,000	92,000	0
支払負担金	1,119,000	1,034,000	85,000
委託費	1,557,000	1,457,000	100,000
会場費	243,000	187,000	56,000
保険料	6,000	6,000	0
広告宣伝費	60,000	30,000	30,000
リース料	221,000	221,000	0
表彰費	50,000	60,000	△10,000
支払手数料	170,000	170,000	0
雑費	25,500	25,500	0
<b>管理費</b>	4,600,756	4,535,450	65,306
役員報酬	540,000	540,000	0
給料手当	860,625	922,500	△61,875
退職年金掛金	97,200	96,600	600
福利厚生費	221,331	195,000	26,331
会議費	500,000	500,000	0
旅費交通費	141,750	75,000	66,750
通信運搬費	450,000	435,000	15,000
減価償却費	12,750	12,750	0
消耗品費	420,000	397,500	22,500
印刷製本費	390,000	394,000	△4,000
賃借料	228,600	228,600	0
諸謝金	0	0	0
支払負担金	240,000	240,000	0
委託費	200,000	200,000	0
広告宣伝費	0	0	0
渉外慶弔費	150,000	150,000	0
表彰費	75,000	75,000	0
リース料	39,000	39,000	0
支払手数料	30,000	30,000	0
雑費	4,500	4,500	0
<b>【経常費用計】</b>	31,949,640	31,094,100	855,540
<b>【評価損益等調整前当期経常増減額】</b>	69,160	410,200	△341,040
<b>【評価損益等計】</b>			
当期経常増減額	69,160	410,200	△341,040
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
<b>【経常外収益計】</b>	0	0	0
(2) 経常外費用			
<b>【経常外費用計】</b>	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	69,160	410,200	△341,040
一般正味財産期首残高	58,276,939	53,330,379	4,946,560
一般正味財産期末残高	58,346,099	53,740,579	4,605,520
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	10,768,800	10,800,300	△31,500
受取全法連助成金	10,768,800	10,800,300	△31,500
一般正味財産への振替額	△10,768,800	△10,800,300	31,500
一般正味財産への振替額	△10,768,800	△10,800,300	31,500
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	58,346,099	53,740,579	4,605,520

## 令和4年度 感謝状及び表彰状受賞者名簿

### (一社) 愛知県法人会連合会会長感謝状受賞者名簿

(敬称略)

会 長	水 野	和 郎
副 会 長	服 部	正 勝

### 会長感謝状受賞者名簿

#### 1 表彰規定第2条該当

(敬称略)

氏 名	役 職 名	法 人 名	表 彰 理 由
水 野 和 郎	会長	瀬戸信用金庫	永年会運営に功績顕著
服 部 正 勝	副会長	(株)高砂ベルシュ	〃
鈴 木 政 臣	理事	(有)アート旭	〃
山 田 文 明	理事	(株)やまぜん	〃
水 野 義 朗	理事	ミツワ印刷(株)	〃
浅 野 政 司	理事 建設業部会部会長	東海設備工業(株)	〃
鈴 木 昌 子	理事	丸ス釉薬(資)	〃
河 村 隆 仁	理事 ビジネス交流部会部会長	ヤマキ電器(株)	〃
加 藤 拓 也	理事 陶商部会部会長	(株)中日本陶器	〃
岡 村 肇	理事	岡村管工業(株)	〃
江 尻 秀 雄	理事	山秀建設(株)	〃
堀 雄 三	理事	(株)マルイチ	〃

### 会長表彰状受賞者名簿

#### 2 表彰規定第1条・第3条・第4条該当

(敬称略・支部別・50音順)

氏 名	法 人 名	表 彰 理 由	支 部 名
陣 矢 幸 司	(株)ホンジン自動車	永年会運営に尽力大	本 地
刑 部 祐 介	(有)マル美オサカベ	〃	效 範 西
岩 田 剛	(株)大日産商	〃	旭 西
上 野 義 規	(株)上野商店	〃	旭 西
大 野 定 子	(有)ジュエリーおおの	〃	旭 西
山 中 直 人	(株)山磯	〃	瀬 戸 東
田 中 誠 一	信和建設(株)	〃	幡 山 西
長 谷 川 敬	丸善運輸(株)	〃	幡 山 西

## 令和5年度

## 執行部役員

敬称略・50音順

	氏名	法人名	担当委員会
会長 (代表理事)	成田 順一	瀬戸信用金庫	
副会長	加藤 勝之	勝野窯業原料(株)	総務委員長
〃	加藤 陽太郎	ヤマキ電器(株)	事業委員長
〃	神谷 真二	旭精機工業(株)	厚生委員長
〃	坂田 豊樹	(株)坂田酒販	税制委員長
〃	清水 伸裕	信和建設(株)	広報委員長
〃	成田 昌臣	(株)成田製陶所	組織委員長
専務理事	飯田 浩二	(公社)瀬戸旭法人会	
常任理事	青山 稔	青山硝子(株)	広報副委員長
〃	刑部 祐介	(有)マル美オサカベ	厚生副委員長
〃	加藤 恵三	瀬戸総合卸売市場(株)	事業副委員長
〃	藤井 源成	藤井鑛業(株)	総務副委員長
〃	増岡 順	増岡窯業原料(株)	組織副委員長
〃	水谷 恭子	(株)マイティミズタニ	厚生副委員長
〃	横山 昭治	秋田建設(株)	広報副委員長
〃	若杉 福雄	丸五運送(株)	税制副委員長

### 顧問・相談役

	氏名	法人名	
顧問	服部 正勝	(株)高砂ベルシュ	
相談役	伊藤 健一	(株)東興不動産	
〃	杉山 仁朗	富士特殊紙業(株)	
〃	水野 和郎	元瀬戸信用金庫	

## 役員名簿

理 事

太字は支部長（敬称略）

支部名	氏 名	法 人 名	支部名	氏 名	法 人 名
旭 西	神 谷 真 二	旭精機工業(株)	水 北	加 藤 隆 広	(株)加藤工務店
	長 江 康 紀	(株)フローリストみぎ		加 藤 雅 人	(株)國 富
	三 宅 郁 馬	(有)三宅建設		杉 山 真 一 郎	富士特殊紙業(株)
	米 谷 雅 弘	(株)ハウスウッディワン		加 藤 真 弘	山甚大学鋳山(株)
旭 中	花 村 利 光	(有)花村新聞店	瀬戸東	加 藤 陽 太 郎	ヤマキ電器(株)
旭 東	秋 田 智 司	(株)ヒカリ商事		鈴 木 貞 彦	丸ス粘薬(資)
	栗 根 康 臣	(株)双 和		山 中 直 人	(株)山 磯
	横 山 昭 治	秋田建設(株)		梶 田 重 克	(資)梶田絵具店
瑞 鳳	菅 沼 正 壽	(株)池田工務店	陶 原	中 島 達 夫	(株)瀬戸豊栄家電
	森 篤 志	(株)高千代熱学社		藤 田 豊 秋	(株)藤田石油建材店
本 地	唐 井 修 治	(有)タイヤボックス	道 泉	井 上 博	富士石膏(株)
	坂 田 豊 樹	(株)坂田酒販		加 藤 勝 之	勝野窯業原料(株)
	陣 矢 幸 司	(株)ホンジン自動車		成 田 昌 臣	(株)成田製陶所
効 範 西	池 内 光 夫	愛知鋳業(株)		牧 治	陣屋丸仙窯業原料(株)
	刑 部 祐 介	(有)マル美オサカベ	東 明	加 藤 正 博	(有)立日窯菊陶園
	若 杉 福 雄	丸五運送(株)		藤 井 源 成	藤井鑛業(株)
効 範 東	中 野 昭 雄	(株)瀬戸陶芸社	長 根	青 山 稔	青山硝子(株)
	若 杉 栄 克	若尾鉄工建設(株)		横 山 昌 春	(有)サン・ライフ
品 野	佐 藤 基	品野セラミックタイル工業(株)	幡山西	奥 田 桂	(株)こ だ ま
	島 倉 淳	(有)竹 堂 園		清 水 伸 裕	信和建設(株)
	波 多 野 克 己	(有)東陽設備工業		長 谷 川 敬	丸善運輸(株)
	増 岡 順	増岡窯業原料(株)		矢 野 明 人	(有)401Kコンサルティングリサーチ
水 南	伊 勢 谷 努	聖新陶芸(株)	幡山東	大 澤 健 一	瀬戸チップ工業(株)
	大 橋 孝 志	(株)マル二運輸		加 藤 一 夫	(有)カトウ測量設計
	成 田 順 一	瀬戸信用金庫		加 藤 恵 三	瀬戸総合卸売市場(株)
		鈴 木 伸		(株)伸栄不動産	
		関 島 文 雄		(株)関電工事	

青 年	上 井 昭	(有) ブ ラ イ ト	ビジネス交流	正 木 宏	高 見 起 業 (株)
	岩 田 剛	(株) 大 日 産 商	陶 商	加 藤 吉 彦	(有) 丸 利 加 藤 陶 器
女 性	水 谷 恭 子	(株) マイテイミズタニ	調査部	村 瀬 雅 英	旭 サ ナ ッ ク (株)
	大 野 定 子	(有) ジュエリーおおの	事務局	飯 田 浩 二	(公社) 瀬 戸 旭 法 人 会
建設業	菅 沼 正 壽	(株) 池 田 工 務 店			*建設業部会長は、瑞鳳理事を兼ねる

監 事

瀬戸東	大 竹 泉	オオタケセラム(株)	瀬戸東	山 本 英 雄	中部電磁器工業(株)
本 地	祖 父 江 仁	(株)祖父江造園			

# 支部評議員名簿

(敬称略)

支部名	氏名	法人名	支部名	氏名	法人名	
旭 西	浅見 誠	あいち尾東農業(協)尾張旭支店	水 北	浅田 主男	(株)浅田電機商会	
	田島 敬二	アサヒ開発(株)		杉山 大介	杉山重工(株)	
	須 嵩 昭	(株)環境設計		日南田 征達	(有)アクトオフィスコンサルタント	
	上野 義規	(株)上野商店		櫻井 五六	(有)さくらい	
	宮永 竜次	宮永電設(株)		瀬 戸 東	青山 隆	(有)瀬戸電機製作所
	大川 将史	大川産業(株)			近藤 博資	(有)小松屋商店
	武田 義康	(有)タケダ造園			渡辺 和行	渡辺電機窯業(資)
	谷口 武司	(有)城山電気工事			加藤 宣之	中愛(株)
	水谷 憲明	(有)水谷印刷所			松原 和重	山マ松原陶器(有)
	赤川 和夫	(有)清文堂			中村 利弘	(株)鯛利商店
加藤 健司	(有)藤丸設備	安藤 鐘八郎	(株)古瀬戸陶土			
岩崎 巖	(株)イワサキ	古池 寿浩	(株)愛龍社			
成瀬 範恭	(株)さもと	坂田 隆	(名)坂田商店			
成山 英雄	成山興産(株)	片岡 俊一	(資)イシン金属工作所			
旭 中	栗田 洋子	(有)コスモス	陶 原	水野 義朗	ミツワ印刷(株)	
	谷口 洋二	(有)セイハウ自動車		鈴木 敏志	(資)山半鈴木商店	
	柴田 学	(有)ドリームワン柴田		小出 博史	(株)栄興電器工業所	
三代川 裕美	(有)三代川家具製作所	加藤 大典		(株)山精		
旭 東	高島 昇	タカコー(株)		鈴木 豪	瀬戸信用金庫十三橋支店	
	渡辺 政男	(株)シージーエス		矢野 哲也	矢野電産(株)	
	秋田 昌彦	(株)大友建設		水野 公平	(有)東邦製陶所	
	名倉 洋二	太榮(株)尾張旭工場		道 泉	板倉 光宏	(資)ヤマク板倉商店
	高木 幸男	(有)リースキン和幸			市川 和保	(株)イチカワ
町田 紀代子	(医)本地ヶ原クリニック	瀧尾 信夫			(株)カラー	
本 地	山本 滋郎	(株)山鉄	山本 修		(株)日本堂	
	坂 英生	(有)坂新聞店	川窪 三佐		瀬戸信用金庫栄町支店	
	池田 豊	(有)池田電気	鈴木 忠		(有)スズカ	
瑞 鳳	植村 公信	(有)マル公	加藤 庄平		(有)丸窯製陶所	
	佐藤 勝美	(株)協和工務店	梅村 勲		(有)丸鎌梅村商店	
	溝渕 有一	兼翔建設(株)	斉藤 清仁		齋藤陶苑(資)	
效 範 西	坪井 矩昭	(有)坪井化成	東 明		加藤 正	(資)六兵衛製陶所
	加藤 定江	(医)ファミリアゆうデンタルクリニック		山口 正樹	(同)ドリーム	
	山本 修治	(資)双葉製陶所		加藤 芳子	セトクラフト(株)	
	野田 英男	(資)野田モータース		松原文 幸	(株)マツバラ	
	木村 直幸	信栄商事(株)		山口 記由	(株)銭屋鋼産	
	青山 好幸	青山電陶(株)		加藤 捷	(有)三陶	
	堤 智	帝国商事(株)		長 根	平井 美智雄	(株)イトー急行
	三岡 憲弘	(有)ミツバ電陶製作所			田中 靖達	(株)タナカポンプ
高木 和志	(有)松屋自動車	長谷川 治夫	(株)加藤商会			
效 範 東	石川 一志	(株)ちゅうぶ税経	伊藤 英彦		(株)共栄会館	
	谷口 元之	瀬戸製土(株)	佐野 嘉昭		(株)佐野螺子製作所	
	柴田 義宣	(資)山善	村瀬 忠春		村瀬石油(株)	
品 野	森久 一兵	(株)森久学園	大竹 一義		大竹産業(株)	
	長江 延郎	丸鎌陶器(有)	秋田 守彦		同和商事(株)	
	杉山 敏秋	杉山建設(有)	柴田 英雄		八幡工業(株)	
	高木 喜由	藤喜運輸(株)	湯浅 まさ子		(有)京屋	
	太田 錠治	(有)松月園製陶所	原田 育典	(有)原田バッテリー工業		
	波多野 政子	(有)東陽設備工業	浅野 太一	東海設備工業(株)		
	加藤 愛代	(有)品野衛生社	幡 山 西	加藤 加須美	カトー建材工業(株)	
	水 南	高津 美年生		(株)ガスライフ	青山 和成	(株)サンセイ
梅村 治康		(株)マルウメ		井上 鎮	(株)井上化成	
村井 雅仁		村井工業(株)		加藤 誠	(株)加藤螺子製作所	
水 北	鍋嶋 洋行	大橋運輸(株)		水野 孝二	(株)南谷製作所	
	加藤 幹長	(資)丸か特殊陶業		加藤 洋	瀬戸ガス(株)	
	森 宜兼	(資)丸ニハ丹羽商店		大澤 佳史	(有)大澤金型製作所	
	磯村 國義	(資)麦山		幡 山 東	柘植 孝之	あいち尾東農業(協)瀬戸支店
	石坂 海洲雄	(有)アイケーライフ			福嶋 豊	でんきPAL池田瀬戸店
	江尻 三枝	(株)エジリー			井上 琢也	(株)フレンド不動産
	谷 具樹	(株)フォノン明和	加藤 一平		三洋電陶(株)	
	加藤 一男	(株)加藤力一商店	浅野 政司		東海環境(株)	
赤羽 宏	(株)赤羽コンクリート	小崎 修	(有)オザキ			

R5. 2. 3 創立70周年記念式典

尾張旭市文化会館ホール 出席者 会員203名、一般147名



— 記念講演会 —

「池上彰のニュースから世界を読み解く」  
講師：ジャーナリスト 池上 彰 氏



R5. 2. 13 決算期別説明会(1月~3月)

瀬戸商工会議所 大会議室 出席者36名



R5. 5. 11 決算期別説明会(4月~6月)

瀬戸商工会議所 大会議室 出席者19名



R5. 2. 27 令和4年度 第3回理事会

瀬戸商工会議所 大会議室 出席者39名



R5. 3. 2 東海法人会連合会大会(静岡大会)

ホテルグランヒルズ静岡 出席者4名



R5. 3. 22 インボイス研修会  
 スカイワードあさひ 出席者39名



R5. 3. 24 インボイス研修会 →  
 瀬戸商工会議所 大会議室  
 出席者 午前の部 40名、午後の部 38名

R5. 5. 8 令和5年度 第1回理事会



瀬戸商工会議所 大会議室 出席者46名



R5. 5. 25 第49回通常総会 瀬戸信用金庫エンゼルホール 出席者109名



— 講演会 —

「“町工場の星”が経営危機突破の原動力と  
 モノづくり人材育成の極意を語る」  
 講師：ダイヤ精機(株) 代表取締役 諏訪 貴子 氏



R5. 6. 6 広報委員会  
 瀬戸商工会議所 3F 会議室 出席者13名



R5. 1. 11 女性部会租税教室  
旭丘小学校 出席者1名



R5. 4. 6 女性部会通常総会  
瀬戸商工会議所 大会議室 出席者24名



女性部会

R5. 4. 13 女性フォーラム愛媛大会  
アイテムえひめ 出席者8名



R5. 5. 12 ビジネス交流部会総会  
瀬戸商工会議所 3 F 会議室 出席者13名



R5. 5. 16 建設業部会総会  
瀬戸商工会議所 3 F 会議室 出席者19名



R5. 5. 19 陶商部会総会  
瀬戸商工会議所 3 F 会議室 出席者12名



R5. 5. 22 青年部会総会  
瀬戸商工会議所 3 F 会議室 出席者19名





# DA PUMP

「時のト」

# TOMO



## DA PUMP TOMO プロフィール

1981年2月2日生まれ

出身地：愛知県尾張旭市

尾張旭市立三郷小学校、愛知県立瀬戸西高等学校卒  
名古屋観光文化交流特命大使

中学の頃から音楽に興味を持ち没頭する。

高校3年でダンスに出会いのめり込む。

2001年、アメリカに渡りダンスとともに本場の音楽に触れ、帰国後、バックダンサー、PV、CM出演など活躍。

2008年12月18日、DA PUMPに新メンバーとして加入！

DA PUMPでの担当カラーは黄色。

2018年6月、29枚目シングル「U.S.A.」が大ヒット！  
振り付けを担当。

SHIBUYA CROSS FM「渋谷女子企画」毎月第1週  
金曜MC（19:00～19:50）

2016年～メインMCを務めている。

とにかく地元愛知県への愛が強く常に地元への感謝を持ち活動しています。

地元の愛知県をこよなく愛している。喋ると名古屋弁が出る。

2021年5月3日、自身のYouTubeチャンネルを開設、  
通称を「アメちゃん」とし、以後活発に動画をDROPしている。

FM愛知「DA PUMP TOMOのLink Up Station」  
2023年1月～毎週金曜MC（21:30～21:55）放送中

### DA PUMPライブ決定

「LIVE DA PUMP DA MAGIC HOUR」

9月20日(水)【東京】NHKホール

10月22日(日)【大阪】オリックス劇場

10月29日(日)【愛知】日本特殊陶業市民会館  
フォレストホール 16:00/17:00

11月5日(日)【埼玉】川口総合文化センター・  
リアメインホール

※詳細は公式HPをご覧ください。



# 龍神様のフナ



「ただいま！」

良平が家に帰ると、部屋の真ん中に大きなバケツが置いてあった。

中を覗くと、キラキラ光る水の中に一匹の大きな魚が口をパクパクさせながら泳いでいる。

「なんだろう？」

首をかしげていると、家の奥からお父さんの大きな声をした。

「良平、見たか？フナだぞ、フナ。今日、新池でお父さんが釣ったんだ。あんまりでっかいから、お前に見したろうと思ってな！」

フナを見るのは初めてだった。

良平は、ひんやり冷たい水の中に静かに手を入れて、横腹にそっと触れてみた。

ピチャン！

驚いたのか、フナは勢いよく飛びはねて、良平の顔に水しぶきを跳ね上げた。

「つめてっ！」

Tシャツの袖で顔を拭いていると、お母さんが台所から呼ぶ声がした。

「良平、手を洗って早くご飯を食べなさい！今日はハンバーグよ！」

「ハンバーグ!？」

ハンバーグは大好物だ。急にお腹がすいてきて、フナを触った手を洗うのも忘れて、良平はいちもくさんに台所に走った。

次の日は月曜日、教室では朝からみんなで日曜日の話をした。

「俺、昨日のサッカーの試合で、2点もシュートをきめたんだぜ。」

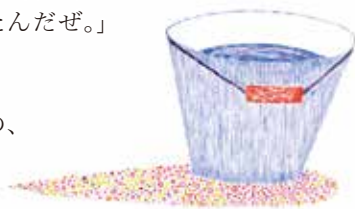
と、大輔君。

「私、動物園に行って、ペンギンショーを見たの、かわかったわ。」

と、アヤノちゃん。

「良平は、なんかいいことあった？」

と、大輔君に聞かれて、良平は得意そうに答えた。



「俺んちに、でっかいフナが来たんだ。」

「フナ？」

大輔君は、「なんだそれ？」って言いたそうに顔をしかめ、アヤノちゃんは目をまん丸くしている。

「あんなにでかいフナは見たことない。おとうさんが新池で釣って来て、今はバケツに入ってる。」

それを聞いていた先生が突然言った。

「それは『龍神様のフナ』だ。」

「龍神様のフナ!？」

三人が目を見合わせていると、先生は良平に向かって静かに言った。

「良平君、そのフナを新池に返しに行ってください。」

授業が終わると、良平はまっすぐに家に帰ってバケツを覗き込んだ。

大きなフナは相変らず静かに口をパクパクさせている。

良平は、

「今から新池に行って逃がしてやるからな、もう少しがまんしろ。」

と、つぶやくと、バケツを持って外に出た。

月曜日の午後の新池には誰もいなかった。水面は、さざ波をたてながら雲の姿を映している。

良平は気を付けながら斜面をおり、水ぎわに生えているまだ青々としたススキを素手でかき分けると水面のアメンボが、あわてて右へ左へと飛びはねてどこかへ消えた。

悪いことをしているわけではないのに、誰かに見られてはいけないような気持ちが出て、良平は少し緊張した。

「ふー。」

静かに深呼吸をしてからその場にしゃがみ、良平はバケツの水をそっと池に流した。するとフナは、一瞬キラリとひらめいて、あっという間に暗い水底に見えなくなってしまった。

フナが見えなくなると、なぜかほっとして、そして少し寂しくなった。

良平はその場に立ったまま、「龍神様のフナ」ってなんだったんだろう、お父さんのフナは、どこに行っただろう、と考えながら、さざ波の立つ池を、ただただながめていた。

すると、急に向こうの草むらから誰かの声がした。

「おい、ぼうず！そんなに池に近よるな、危ないぞ！」  
びっくりして顔をあげると、熊みたいな大きなおじさんが、片手に鎌を持って近づいてくるのが見えた。

「しまった！怒られる！」

良平はあわてて立ち上がりながら、

「フナを逃がしに来たんだ！」

と、熊のようなおじさんに

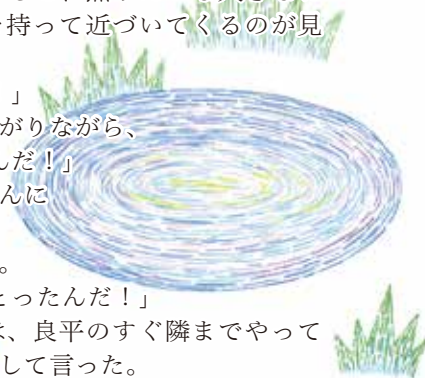
聞こえるように、

大きな声で返事をした。

「フナだって？どこでとったんだ！」

熊みたいなおじさんは、良平のすぐ隣までやってきて、おっかない顔をして言った。

「うん。昨日お父さんがね、俺じゃないよ、お父さ



んがね、ここで釣って家に連れてきたんだ。俺は、大事に育てようって思っていたんだけど、学校でね、先生が、それは『龍神様のフナ』だって、『池に返さないと罰が当たるぞ。』って言ったから、それで・・・。」

良平の声は、最後のほうはずいぶん小さくなってしまった。けれど、熊みたいなおじさんは、そんなことは気にもしない様子だった。おじさんは少しほっとしたような顔になって、良平の肩にポンと大きな手を置いて言った。

「そうだ、この池の魚はみな龍神様のものなんだ。おまえの父ちゃんは、そのことを忘れたのかも知れんな。いいか、おまえの父ちゃんが釣ったフナも、そこに生えてる草も木も、みーんな、龍神様のお恵みなんだ。勝手にとったりしたらバチがあたるんだぞ。」

大きな手が、肩にずっしりと重い。それでも、「熊みたいなおじさんに怒られるんじゃない」と分かるとほっとして、良平は、おそるおそるおじさんの顔を見上げた。

「昔、この池に不思議なことがあってな。」熊みたいなおじさんは、良平の肩から手をどけると、やさしい顔になってこんな話を聞かせてくれた。「もうずいぶん前のことだが、大きなふるしきをかかえたおばあさんが、遠くの町からわざわざこの新池にたずねて来てな。『どうぞこの包みを預かってください。』と言って、色々な神具一式を置いていったんだ。」

「おばあさんが？」良平は、つい、友達に聞くみたいになれなれしく聞き返してしまった。

「しまった！」と、思ったけれど、熊みたいなおじさんは、ただ大きくうなずいただけだった。

「そうだ。」じっと良平の顔を覗き込み、熊みたいなおじさんは良平に聞いた。

「そのおばあさんが持ってきた包みの中には、何が入っていたと思う？」

良平には、「シング」というものがどういうものなのか想像できなかった。

「わかりません。」そう言いかけた時、「わからんか。」

熊みたいなおじさんは言った。「『龍神様』がお見えになったんだよ。山形の有名な善寶寺さんから来たと言われておる。」

「『龍神様』が包みの中に？」「龍神様」という名前は、今日学校で先生の口から聞いたばかりだった。

良平は目の前の包みの中から龍がとつぜん舞い上がって、雲まで行くと、雷がピッカッと光って、こんどは龍が新池に真っ直ぐに舞い降りていくところを想像した。

「そうさ。おばあさんは、夢のお告げに『龍神様』が出て来て、この新池に神具一式をお届けするよ

うに言われたそうだ。」そう言うと、熊みたいなおじさんは、一段と大きな声になって続けた。

「それ、あそこを見ろ。池の北西に、白清龍神様の祠があるだろう。おばあさんが運んできてくれた神具は、あそこに納めてあるんだ。」

太い指のさす先には、松の木とおごそかな竹やぶに囲まれた、小さな小屋のようなものがあった。

「毎年4月29日に龍神祭りをやっているのは知っているか？あれは、この本地ヶ原を守ってくれるように龍神様をお願いしているお祭りなんだよ。」

熊みたいなおじさんは言った。「祠のまわりに幟が立って、お酒やお供えがたくさん捧げられるのを見たことないか？」

桜の時期が終わる頃、あの祠の辺りに幟が立って、たくさんの人が集まっているのを良平は見ることがあった。あれが「龍神様のお祭り」だったのだろうか。なんと答えようか困っていると、「『龍神様ありがたや』、というわけだ。」

と、熊みたいなおじさんが言った。

「龍神様のおかげで俺らは水に恵まれて良い農業をさせてもらってる。うちの町では恐ろしい水害なんか、一度もない。」

熊のようなおじさんはほこらしい顔になって、もう一度良平の肩にポンと大きな手を置きながら言った。

「おまえ、今日は良いことをしたな。龍神様も大喜びだ。」

こんどは肩に置かれた大きな手を、重いとは思わなかった。「良いことをした」と、熊みたいなおじさんにほめられて、良平はようやく心底ほっとした。その時、

「ほーら、来たぞ！」

と、熊のようなおじさんが空を見上げた。つられて良平も見上げると、その頬に一滴の水が落ちた。雨だった。

「ありがたい雨のお恵みだ！今日の朝、ちょうど野菜の苗を植えたところだな。」

熊みたいなおじさんは、もう良平のことを忘れたみたいに、ひとりごとを言いながら嬉しそうな顔をしている。その時、空がピカッと光り、ゴロゴロと低い太鼓のような大きな音がした。

「雷だ！」

良平は雷が大嫌いだった。でも、これが「龍神様のありがたい雨のお恵みだ」と思うと、自分の心が洗われてるようで、気持ちよく雨雲の走る大空を見上げた。

すると、ピカッ、ゴロゴロゴロ・・・、ともう一度空から太鼓のような音が聞こえた。良平は、熊みたいなおじさんにお礼を言うのも忘れて、「俺、もう帰る！」

と、言うと、持っていたバケツを池のふちに放り出して、家までただ一目散にかけて行った。

## 「第17回法人会全国女性フォーラム愛媛大会」に参加して

女性部会 部会長 (株)マイティミズタニ 水谷 恭子

4月13日、法人会全国女性フォーラム愛媛大会へ参加させていただきました。今回、陸路で愛媛へ向かうため、まだ薄明るい早朝に参加者7名の方々と瀬戸市を出発致しました。

名古屋駅7時28分発、のぞみに乗車し乗換の岡山駅構内にて美味しそうな駅弁を購入し、9時25分発の特急しおかぜ車内で少し早めの昼食とり、黄砂で少し霞んだ瀬戸内海の景色を時折眺めながら、愛媛県松山駅に到着したのは正午過ぎでした。

駅からバスで約30分後に到着した会場のアイテムえひめは、各方面から参加された方々で大変にぎわっていました。

14時から始まる記念講演まで別会場へも足を運び、個性溢れる絵はがきコンクールの作品展示や物産展を見学させていただきました。

第1部・夏井いつき氏による“句会ライブ”はメインホールにて全国35県連・388会・約1,900名の女性部会員の皆様を一堂に会し始めました。

ご自身を「俳句集団いつき組 組長」として紹介された夏井さんは、TV番組で拝見した印象と同じく、飾らず凛として、優しい語り口調でハッキリ意見をおっしゃる…やはりどこか人を惹きつける魅力ある方でした。

自己紹介の後、会場にいらっしゃる1,900人の方々は、もう「俳句集団いつき組」の組員ですからっ!!とおっしゃり、人生初の俳句作りにしり込みする私たちに、『日本語が喋れる方ならどなたでも、年齢もいっさい関係なく俳句は作れますっ』と断言され、資料等

を使ってわかりやすく説明してくださいました。そして、制限時間付きの俳句作り開始…焦りながら何とかギリギリ提出することができました。

休憩をはさみ国歌斉唱から第2部・大会式典が始まりました。

式典終盤では愛媛県内8つの単位会女性部会による、リレー形式の活動紹介が正面スクリーンにて上映されました。

どの単位会も、それぞれ地域の特性を生かし地元に着した活動をされており、部会員の皆様が力を合わせ試行錯誤しながら、租税事業・地域貢献などにも力を入れていらっしゃるご様子に感銘を受けました。

次回開催予定の広島県・女連協の皆様による“それいけカーブ”のご披露もあり楽しく賑やかな雰囲気の中、会場を後にしました。

翌14日道後温泉から、しまなみ海道・大三島の大山神社を参拝し、広島県因島万田発酵のHAKKOパーク見学を最後に福山駅より新幹線にて名古屋へ。

最後に、魅力満載の愛媛県訪問のきっかけを下さった法人会と今回参加していただいた方々、そして愛媛大会開催スタッフの皆様から心から感謝申し上げます。



# 第77回東海法人会連合会大会

専務理事 飯田 浩二

令和5年3月2日(木) 13時30分からホテルグランヒルズ静岡において、第77回東海法人会連合会大会が開催され、当会からは5名が参加しました。

当大会は、毎年開催されており、愛知県連2法人会、岐阜県連・三重県連で1法人会の発表となります。

最初に名古屋東法人会から「広げよう法人会の和」～人と人、地域と繋がる法人会活動を目指して～と題して、チャリティコンサート、早咲き！桜みちまつり、新たに始めたクリスマスパーティーKid'sパーク2021など地域との繋がる活動を中心に発表されました。

続いて当法人会は、「地域とともに歩む法人会」～地道な活動を一步一步～と題し

て、33年続けている小学校新1年生に対する連絡帳の寄贈、女性部会による手縫いぞうきんの寄贈、青年部会による税金ウルトラクイズ・気球搭乗体験など地域とともにあゆむ法人会を目指してこれからも活動してゆく事など、パワーポイントの画像とともに加藤陽太郎副会長を中心に発表を行いました。

最後に伊賀法人会から、時代に対応した租税教育へ～忍びの里 伊賀 租税教育の巻～と題し、本会、青年部会、女性部会が連携をとり合って様々な租税教育活動を行っていること。さらには小学5、6年生を対象とした「伊賀・税ウォッチング」など更なる租税教育の活性化に取り組んでいる事を、伊賀忍者に扮して発表がありました。



## 水野前会長 紺綬褒章を受章

令和5年7月3日  
瀬戸市役所において前会長水野和郎氏に対する紺綬褒章の伝達式が行なわれました。



# 愛知県法人会連合会広報大使の佐藤奈織美さんによる 租税教室実施

令和5年1月11日

税の使い道や役割を正しく理解し、税に対する理解を深めてもらおうと、尾張旭市の旭丘小学校（6年）において租税教室を実施しました。（尾張瀬戸税務署主催）

講師は愛知県法人会連合会広報大使の佐藤奈織美さん

スクリーンに映る絵や文章を見ながら税への理解を正しく深めていました。  
飛び入りで、イータ君 けんた君も参加し楽しい租税教室となりました。



## 申告書、申請書等を提出する場合等のお願い

名古屋国税局では、一部の税務署を対象に、複数の税務署の内部事務(※)を専担部署（名古屋国税局業務センター（分室））で集約処理する「内部事務のセンター化」を実施しておりますので、次の事項についてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、内部事務のセンター化は、納税者の皆様の所轄税務署を変更するものではありません。

(※) 内部事務とは、例えば、申告書の入力処理、申告内容についての照会文書の発送などの事務をいいます。

### 申告書、申請書等を提出する場合

- e-Tax（データ）により提出する場合は、従来どおり所轄税務署へ送信願います。

確定申告は便利なe-Taxをご利用ください。

税務署への持参



不要

還付金



早期  
還付

3週間程度で還付！

確定申告書等作成コーナー



作成コーナー



- 書面により提出する場合は、所轄税務署を所掌する業務センター(分室)宛に郵送願います(下表参照)。

- 所轄税務署の窓口及び時間外収受箱へ提出することも可能ですが、業務センター(分室)への郵送にご協力願います。

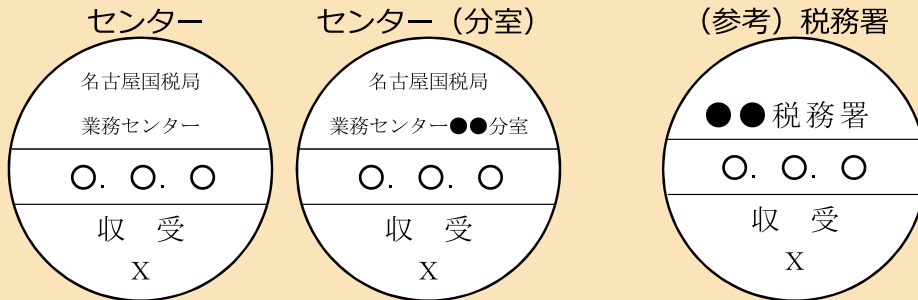
所轄税務署	名称・所在地	所轄税務署	名称・所在地
名古屋東税務署 名古屋中税務署	名古屋国税局 業務センター 〒461-8623 名古屋市中区泉一丁目17番8号 名古屋国税局 名古屋東分庁舎	浜松西税務署 浜松東税務署 島田税務署 磐田税務署 掛川税務署	名古屋国税局 業務センター-浜松西分室 〒430-8584 浜松市中区中央一丁目12番4号 浜松合同庁舎
岐阜北税務署 岐阜南税務署	名古屋国税局 業務センター三の丸分室 〒460-8527 名古屋市中区三の丸三丁目2番4号 名古屋第二国税総合庁舎	豊橋税務署 西尾税務署 新城税務署	名古屋国税局 業務センター-豊橋分室 〒440-8535 豊橋市大岡町111番地 豊橋地方合同庁舎
多治見税務署 中津川税務署 尾張瀬戸税務署	名古屋国税局 業務センター-多治見分室 〒507-8710 多治見市白山町一丁目209番地	刈谷税務署 豊田税務署	名古屋国税局 業務センター-刈谷分室 〒448-8522 刈谷市若松町一丁目46番地1 刈谷合同庁舎
清水税務署 藤枝税務署	名古屋国税局 業務センター-清水分室 〒424-8783 静岡市清水区松原町2番15号 清水合同庁舎	津税務署 伊勢税務署 松阪税務署 上野税務署 尾鷲税務署	名古屋国税局 業務センター-津分室 〒514-8544 津市桜橋二丁目99番地

- 書面の申告書・申請書等を業務センター(分室)へ直接持ち込むことはできません。
- e-Taxで申告、申請・届出等を行う場合に、別途郵送等で書面による提出が必要な登記事項証明書や売買契約書の写しなどの一定の要件に該当する書類については、イメージデータ(PDF形式)により提出することができます。一定の要件に該当する書類については、法令の規定により原本の提出が必要な第三者作成書類が対象となります。詳細については、国税庁ホームページをご確認ください。

## 文書收受日付印の表示

- 郵送等で業務センター(分室)が收受した文書(所轄税務署から移送された文書を含む。)には、「名古屋国税局業務センター(分室)」と表示した文書收受日付印を押なつします。

### ○ 文書收受日付印イメージ



※ 所轄税務署の窓口に出された文書には、従来どおり「●●税務署」等の文書收受日付印を押なつします。

## 業務センター(分室)への問合せ

- 業務センター(分室)では税務相談や申告書・申請書等の用紙の送付は行っておりませんので、従来どおり電話相談センター又は所轄税務署までお問合せください。
  - 税務相談につきましては、国税庁ホームページのタックスアンサーやチャットボット、電話相談センターをご利用願います。
  - 資料を持参しての相談や、申告に関する事など、税務署での面接相談を希望される場合は、事前に所轄税務署に電話等で相談日時等をご予約願います。

## 業務センター(分室)からの問合せ

- 業務センター(分室)では、納税者や税理士の皆様に対し、内部事務を処理するため電話や文書により問合せをさせていただくことがあります。
  - 業務センター(分室)から送付する文書によって、行政指導の責任者が国税局長となる場合があります。

## 現金領収や納税証明書の交付等の窓口対応

- 国税庁では、自宅や事務所などから納付手続きが可能な非対面の「キャッシュレス納付」、納税証明書の「オンライン請求」や「電子納税証明書(PDF)」の発行など便利な手続を用意しておりますので、是非ご利用願います。
  - 現金領収や納税証明書の交付等は、従来どおり、所轄税務署の窓口で行います。



国税庁ホームページ (<https://www.nta.go.jp>) には、「税務署の内部事務のセンター化」の最新情報を掲載しておりますので、ご活用ください。

国税庁 内部事務のセンター化

検索

名古屋国税局の「税務署の内部事務のセンター化について」へのリンク先はこちら ⇒



税務署 この社会 あなたの税が いきている



国税に関するご質問・ご相談は

国税庁ホームページで解決！

国税庁 税について調べる



## ① チャットボット（ふたば）に質問する

チャットボット（ふたば）では、次の方法で質問すると、AI（人工知能）が自動回答します。

- ・ご質問したいことをメニューから選択
- ・自由に文字で入力



チャットボットは  
こちらから



チャットボット  
(税務職員ふたば)

相談可能税目について

- ・ 所得税 の 確定申告
- ・ 消費税
- ・ インボイス制度
- ・ 年末調整

※「年末調整」の利用可能期間は、10月上旬から翌年1月下旬までとなります。

## ② タックスアンサーを利用する

タックスアンサーでは、国税のよくある質問に対する一般的な回答を次の方法で調べることができます。

- ・自分に合った状況から探す（質問形式による検索）
- ・キーワードによる検索
- ・税金の分野ごとに調べる



タックスアンサーは  
こちらから

国税庁ホームページで解決しない場合には、「電話相談センター」をご利用ください（裏面）



## 電話で解決 『電話相談センター』へ繋がります。



所轄の税務署へ 電話する



税務署の電話番号  
はこちらから

### 電話相談センターを選択する

音声案内に従い、  
「1」電話相談センターを選択

インボイス制度及び消費税の  
軽減税率制度に関する一般的  
なご質問は、「3」インボイス  
コールセンターを選択する

### 相談内容を選択する

音声案内に従い、相談する内容の番号を選択する

- 「1」 所得税
- 「2」 源泉徴収、年末調整、支払調書
- 「3」 譲渡所得、相続税、贈与税、財産評価
- 「4」 法人税
- 「5」 消費税、印紙税
- 「6」 その他

※相談内容によっては、税務署へのご相談をお願いする場合がございます。

## 税務署で相談する

税務署での相談は、**事前予約**が必要です。

書類や事実関係を確認する必要がある場合など、チャットボットやタックスアンサー、電話相談センターによる解決が困難な相談については、面接にて相談を受け付けています。



所轄の税務署へ電話して**音声案内「2」を選択**してください（「税務署」に繋がります。）。

（裏面）

## 事業者の皆様へ

# 消費税のインボイス制度 登録要否相談会・説明会のご案内

**要事前予約  
参加無料**

令和5年10月1日から、インボイス制度が開始されます。

事業者の皆様には、インボイス制度について理解を深めていただき、インボイス制度の開始に向けて必要な準備を進めていただくため、インボイス制度説明会を開催します。

また、説明会の後に、**インボイス発行事業者の登録をするかどうか悩んでいる方**を対象に**登録要否相談会**を開催しますので、是非ご参加ください。

### インボイス制度説明会及び登録要否相談会

インボイス制度の概要、売手・買手側の注意点、登録申請の方法等について解説した動画（約45分）又はインボイス制度の概要を消費税の基本的な仕組みから解説した動画（約45分）を視聴していただけます。説明会の後に、ご希望に応じて登録要否相談会（個別相談約30分）を開催しています。

日時	開催場所	定員	問合せ先
令和5年7月26日(水) 9:15～16:45	尾張瀬戸税務署 瀬戸市熊野町76番地1	14名	尾張瀬戸税務署 個人課税第一部門、法人課税第一部門 Tel.0561-82-4111(代表)(内線41、31)
令和5年8月25日(金) 9:15～16:45	尾張瀬戸税務署 瀬戸市熊野町76番地1	14名	尾張瀬戸税務署 個人課税第一部門、法人課税第一部門 Tel.0561-82-4111(代表)(内線41、31)
令和5年9月28日(木) 9:15～16:45	尾張瀬戸税務署 瀬戸市熊野町76番地1	14名	尾張瀬戸税務署 個人課税第一部門、法人課税第一部門 Tel.0561-82-4111(代表)(内線41、31)

※ 代表電話にお問い合わせいただく際は、自動音声に従って「2」を選択してください。

※ 開始時間は、ご予約の際にご案内します。

### ●インボイス制度説明会等にご参加いただく方へ

- 会場収容人数の都合上、**事前予約制**としますので、事前に問合せ先まで申込みをお願いします。
- 駐車場の施設が限られていますので、車でのご来場はご遠慮ください。
- 登録要否相談会への参加を希望する場合は、説明会ご予約時に登録要否相談会への参加を希望する旨お申出ください。申込状況により別の日程をご案内する場合がございます。
- 個人事業者の方は、**①スマートフォン、②マイナンバーカード及び暗証番号、③利用者識別番号及び暗証番号がわかるもの**をご持参いただければ、その場でe-Taxによる登録申請ができます。

#### ●説明会開催日程等

説明会開催日程等の最新情報は  
こちらをご覧ください。



#### ●インボイス制度特設サイト

インボイス制度について、詳しい  
情報等はこちらをご覧ください。



### ■ A I チャットボットの運用開始について

愛知県の税務課は、納税者の皆様の利便性向上の観点から、県税に関する一般的なお問い合わせについて、令和5年5月から、人工知能(AI)が応答する『AI チャットボット』を導入しています。

🔍 愛知県 税務課 チャットボット で検索していただき、税務課のページに表示される、次のアイコンをクリックのうえ、ご質問事項を入力してください。

お問い合わせにA Iがお答えします。  
愛知県税に関する問い合わせ (A Iチャットボット)

クリック



愛知県税に関する問い合わせ 日本語

\*\*\*はじめにお読みください\*\*\*  
 県税の一般的な質問にAIがお答えします!  
 知りたい内容に関するキーワード等を入力してください。(個人名、連絡先などの個人情報を入力しないでください。)  
 以下の内容にはお答えできない場合があります。  
 ・個別具体的な内容 → 所管の県税事務所等へご連絡ください  
 ・「自動車税」など対象が広すぎる内容 → もう少し情報を入力してください  
 例: 「自動車税の納税通知書を再発行してほしい。」  
 ・長文 → 短い文章で入力してください。  
 ・国税や市(区)町村税、他機関など県税以外の内容 → 国税庁 市役所・町村役場 愛知県公式HPなどをご確認ください。

お問い合わせを入力してください

ご質問はココに

クリック

### ■ eLTAX 地方税お支払いサイトからのクレジット納付について

eLTAX 電子申告がお済みの場合、PCdesk (無料でご利用いただける eLTAX 対応ソフトウェア) から納付情報 (納付に必要な番号) の発行を依頼していただき、得られた納付情報を用いてクレジット納付することができます。

※ 電子申告 (eLTAX) を利用されず、紙で申告される場合は、申告納付期限の2週間前までに管轄の県税事務所へ申告書をご提出いただき、納付情報 (納付に必要な番号) 及びQRコードが印刷された納付書の作成を県税事務所にご依頼ください。この納付書がお手元に届きましたら、地方税お支払いサイトからクレジット納付をすることができます。

ご不明な点がございましたら、次の【お問い合わせ先】へご連絡ください。

【お問い合わせ先】 東尾張県税事務所 課税第一課  
 〒486-8515 春日井市鳥居松町3-65  
 TEL 0568-81-3197 FAX 0568-84-6563

## 固定資産税の主な改正点

令和5年度税制改正に係る固定資産税の主な改正点についてご案内します。

### 長寿命化に資する大規模修繕工事を行ったマンションに対する特例措置

#### 1 特例措置創設の背景

多くの高経年マンションにおいては、高齢化や工事費の急激な上昇により、長寿命化工事に必要な積立金が不足しています。長寿命化工事が適切に行われないと、外壁剥落・廃墟化を招き、周囲への大きな悪影響や除却の行政代執行に伴う多額の行政負担が生じることになります。

このため、必要な積立金の確保や適切な長寿命化工事の実施に向けた管理組合の合意形成を後押しすることを目的として、令和5年度税制改正大綱に「長寿命化に資する大規模修繕工事を行ったマンションに対する特例措置」（マンション長寿命化促進税制）の創設が盛り込まれました。

#### 2 概要

管理計画の認定を受けたマンション等において、長寿命化工事（屋根防水工事、床防水工事、外壁塗装工事）が実施された場合に、その翌年度に課される固定資産税が減額されます。

減額割合は、6分の1から2分の1の範囲内（参酌基準：3分の1）で市町村の条例で定めることとなります（瀬戸市及び尾張旭市は3分の1）。

#### 【対象となるマンションの要件】

築後 20 年以上が経過している 10 戸以上のマンション

長寿命化工事を過去に 1 回以上適切に実施

長寿命化工事の実施に必要な積立金を確保  
 （積立金を一定以上に引き上げ、「管理計画の認定」を受けていること又は、地方公共団体の助言・指導を受けて適切に長期修繕計画の見直し等をしていること）

長寿命化工事の実施（※）



マンションの各区分所有者に課される工事翌年度の固定資産税額（建物部分：100 m<sup>2</sup>まで）を減額

※ 令和5年4月1日から令和7年3月31日までの間に完了した長寿命化工事



## 法人会青年部会長に就任して

青年部会長

(有)ブライト

上井 昭

私、上井昭は、今年度から瀬戸旭法人会青年部会長を拝命しました。私は有限会社ブライトの代表取締役として、尾張旭市で電気工事業を営んでいます。この青年部会の部会長として、税金の重要性や自身と社会の関わりについて深く考える機会を得ました。

私は青年部会の活動を通じて、税金の重要性を再認識しました。私たち企業は、事業を展開する中で社会との関わりを持っていきます。税金は、社会基盤の維持や公共サービスの提供に必要な財源として重要な役割を果たしています。私たち企業は利益を上げること社会への貢献を行い、その一環として税金を納めています。正しく税金を納めることは、企業としての社会的責任を果たすだけでなく、個人的な成長にもつながります。私はまだまだ税制に関する知識が不十分ですが、青年部会の活動を通じて税制の理解や申告手続きの重要性を学びました。税金に関する正しい知識を持つことは、企業の経営戦略やリスク管理にも役立つことがわかりました。

また、法人会は人間的な成長が出来る素晴らしい会です。特に青年部会は、さまざまな業種やバックグラウンドを持つ若手ビジネスパーソンが集まり、情報交換や交流の場を提供しています。他のメンバーとの交流を通じて、自分の視野が広がり、新たなアイデアや知見を得ることが出来ます。また、信頼できる仲間との関係を築くことで、ビジネスチャンスやパートナーシップの可能性も広がっています。青年部会の活動を通じて、自分自身が社会との関わりを深めることができました。税金の重要性を認識し、正しい知識を持つことで企業としての社会的責任を果たし、さらなる成長を遂げることが出来るのです。

青年部会の活動は、個人の成長だけでなく、社業にも大きな影響を与えます。他のメンバーとの交流や情報共有を通じて、業界のトレンドや最新のビジネスプラクティスについて学ぶことが出来ます。

また、親会の先輩経営者や税務署の職員との対話の機会も得られます。これらの経験は、自身の経営スキルやリーダーシップ能力の向上につながります。

さらに、法人会活動は新たなビジネスチャンスを開拓するためのプラットフォームとしても機能している側面もあると思います。法人会にはさまざまな業種や分野の企業や地元住民が参加しており、情報収集の場として非常に有益です。さらに、積極的に法人会の活動に参加することで、自身の存在感や信頼性を高めることも可能だと思います。

青年部会の活動は、単なるビジネスの枠を超えて、個人の成長と社会的な関わりを認識する素晴らしい活動だと思います。税金の重要性を理解し、法人会での活動を通じて自己を高めることで、より良い社会と持続可能なビジネスの実現に向けてこれからも努力していきます。

青年部会の活動は、税制の理解や個人的な成長だけでなく、社業への影響や新たなビジネスチャンスの開拓にもつながります。これからも青年部会の一員として、さらなる成長を遂げながら、社会への貢献の実現に向けて取り組んでいきます。

青年部会は熱気球やその他様々な活動にて地域にも大きく貢献しています。地域の企業間の連携や地域イベントへの参加などを通じて、地元住民とのコミュニケーションが出来ることも魅力のひとつだと思います。

私は青年部会長として、地域の発展に貢献することを意識して活動していきます。税金の納付だけでなく、地域との連携や交流を通じて地域社会への貢献を目指していきます。青年部会の一員として、しっかりと努力し、社会に貢献して行けるように精進します。



## 本地支部長に就任しました。

本地支部長

(株)ホンジン自動車

陣 矢 幸 司

この度、本地支部の支部長にご指名いただきました、陣矢幸司です。

法人会の支部は瀬戸市に12支部、尾張旭市に5支部、計17支部で構成されています。本地支部の会員は、約70社あり、その代表という大変な役のご指名をいただき、身が引き締まる思いです。

思い返すと、瀬戸旭法人会への参加の経緯は、私が本地原小学校のPTA会長の時に青年部会の皆さんに熱気球を上げてもらったことから始まります。それまで熱気球を見たこともない私にとっては大変衝撃的なイベントでした。青空に浮かび上がる熱気球がカラフルでとても綺麗で、子どもたちは大いに喜び、大変記憶に残る事業でした。

その後、青年部会に誘っていただき、活動をするようになり、知り合いや仲間も増えて、大変楽しく、ためになる経験をさせてもらいました。法人会の良いところは、瀬戸と尾張旭と一緒に活動するところです。地元だけに留まらず土地が変わればしきたりも違うので、色々な考え方に触れることができ、大変勉強になりました。青年部会は50歳までということで部会長を最後に青年部会を卒業しました。

元々私の会社自体は、もちろん法人会に入会していましたが、支部への参加はあまりできませんでした。

しかし、青年部会長時代から少しずつ支部にも参加するようになり、支部の年齢の違う方々との面識もできました。とは言っても、その時期は、新型コロナウイルス感染症真っ只中で、支部の事業も開催できずにいました。

新型コロナウイルス感染症も2類相当から5類に移行され、対応も変わり、日常がコロナ前に戻りつつあります。集まることに躊躇することがなくなつたので、支部の事業も再開されていくでしょう。このタイミングで支部長にご指名をいただきましたので、従来の活動を取り戻すよう積極的に調整したいと思っています。

また、法人会の本質は、税務行政に対して意見を言えるところだと思えます。特に、税制委員会を取りまとめを行い、意見書として提出しますが、会員の皆様が日頃の仕事の中で感じることを率直に意見し、必要なことであれば提言できる仕組みが法人会にはあります。なかなか税務に関して、勉強する機会や税務署と接する機会もないと思いますが、法人会の会員であれば等しくその機会を得ることができます。

支部の活動については、このような法人会の良いところをアピールしながら仲間を増やし、楽しい支部活動ができればと思っています。

日本経済は、コロナ後の経済活動正常化を背景に緩やかに持ち直しているように感じます。しかし、個人消費は物価高による下押しがあり、賃金上昇は一部に限られ、中小事企業者にはまだまだ厳しい状況が続くと思います。

同じ地域で仕事をしている業界の違う事業者が集まる機会はあるようになかなか無いと思います。この支部の活動が、それぞれの事業に活かされれば何よりです。気張らず、楽しく進めていきますのでご協力のほど、よろしくお願ひします。

## 尾張瀬戸税務署幹部の皆さん(敬称略)

【令和5年7月10日現在】



署長  
森岡伸一(新任)



総務課長  
犬塚敬三(新任)



法人課税第一部門統括官  
青葉ひろみ(新任)



法人課税第二部門統括官  
田村秀生(新任)



管理運営部門統括官  
東出憲治(新任)



徴収部門統括官  
松井保晴(新任)



個人課税第一部門統括官  
塩島浩之



個人課税第二部門統括官  
杉浦高夫



資産課税部門統括官  
山田洋嗣



法人課税第一部門上席調査官(総括)  
牧野憲人

## 尾張瀬戸税務署 幹部定期人事異動

●転入(異動)された皆さん

【7月10日付 敬称略】

所 属	氏 名	前 所 属	所 属
署 長	森岡 伸一	局 総務部	情報システム課長
総務課長	犬塚 敬三	熱田税務署	筆頭酒類指導官
管理運営部門 統括官	東出 憲治	伊勢税務署	管理運営第二部門 統括官
徴収部門 統括官	松井 保晴	局 徴収部	国税訟務官 主査
法人課税第一部門 統括官	青葉ひろみ	局 課税第二部	消費税課インボイス登録センター 主査
法人課税第二部門 統括官	田村 秀生	名古屋北税務署	法人課税第三部門 統括官



## 尾張瀬戸税務署 幹部定期人事異動

●転出(異動)された皆さん

【7月10日付 敬称略】

所 属	氏 名	新 所 属
署 長	小森 一馬	国税庁
総務課長	脇 隆彦	一宮税務署
管理運営第一部門 統括官	小川 孝己	業務センター(津分室)
管理運営第二部門 統括官	古田 広義	業務センター(多治見分室)
徴収部門 統括官	深川 隆史	局 徴収部
個人課税第三部門 統括官	杉 昌代	中川税務署
法人課税第一部門 統括官	太田智代美	局 課税第二部
法人課税第二部門 統括官	松永 健二	熱田税務署

## よろしくお願ひします

法人課税第一部門 統括国税調査官 青葉 ひろみ

この度の定期人事異動により、法人課税第一部門の統括官としてまいりました青葉でございます。

前任は、名古屋国税局インボイス登録センターの主査として務めておりました。

当署に勤務するのは初めてですが、歴史があり、自然豊かなこの地に勤務できることをうれしく思っていると同時に、多くのことを学ばせていただきたいと思います。

前任者からは、瀬戸旭法人会の皆様方におかれましては、税務行政に対しまして深い御理解と格別の御協力を賜っており、各種行事を通じ、税知識の普及や納税意識の向上をはじめ、地域社会へ社会貢献活動にも積極的に取り組んでおられると聞いております。

皆様方の窓口として、さまざまな活動に参画していきたいと思っておりますので、何かとお世話になることと存じますが、どうかよろしくお願ひします。

法人課税第二部門 統括国税調査官 田村 秀生

この度の定期人事異動により、名古屋北税務署から法人課税第二部門の統括官を拝命しました田村と申します。

尾張瀬戸税務署は、初めての勤務となり、名鉄瀬戸線も初めて乗車しました。

尾張瀬戸税務署の勤務は、年齢的に最初で最後の勤務となると思いますが、若い職員の調査に同行してお会いすることもあると思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

## お世話になりました

前法人課税第一部門 統括国税調査官 太田 智代美

この度の定期人事異動により、名古屋国税局課税第二部に異動になりました。

尾張瀬戸税務署に赴任して4年、法人課税第一部門統括国税調査官になって2年、瀬戸旭法人会の皆様方には、大変お世話になりありがとうございました。

多くの研修会や地域イベント等に参加させていただいた中で、皆様方が熱心に活動される姿を拝見し、深く敬意を表する次第です。

また、多くの役員の方々や会員企業の皆様方とお話をさせていただき、貴重なご意見を頂戴しましたことや、様々な事業活動に参加させていただいたことは、私にとって大きな財産となりました。

皆様方から教わりましたことを活かして、次の異動先でも頑張っていこうと思っております。

最後に、会員の皆様のご健勝並びに事業のますますのご繁栄を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

前法人課税第二部門 統括国税調査官 松永 健二

この度の定期人事異動により、熱田税務署に異動することとなりました。

瀬戸旭法人会の皆様方には2年間大変お世話になり、ありがとうございました。

尾張瀬戸税務署では、調査担当に従事しておりましたが、熱田税務署においても調査担当を命ぜられました。国税庁の組織理念であります「適正公平な課税と納税者の自発的な納税義務の履行の実現」に向け、職務を全うしていきたいと考えております。

瀬戸市、尾張旭市は、私の生活圏内にあり、買い物やレジャーなど公私にわたりお世話になっている街です。熱田税務署に異動となりましたが、今後もお世話になる私の好きな街瀬戸市・尾張旭市の益々の発展と繁栄を強く望んでおります。

最後に、会員の皆様のご健勝並びに事業のますますのご繁栄を祈念しております。

ありがとうございました。

支部名	法人名	代表者名	職種
旭 中	(有)マックコーポレーション	村 瀬 英 治	広告代理店業
本 地	LINEX(株)	山 岸 竜 太	エクステリア施工・販売
效 範 西	(有)アベエイヤ商会	安 部 碩 信	塗装関連機器販売
品 野	ソーワ建設(株)	大 原 政 隆	建設業
品 野	(株)レクビィホールディングス	増 田 浩 一	製造業
幡 山 西	(株)山田建材店	稲 葉 華 代	建設業
幡 山 東	(株)南和	磯 貝 和 寿	防水・塗装・大工工事業
そ の 他	(株)ADVANCEコーポレーション	坪 井 学	ビル管理
そ の 他	(株)プルーゲン	鈴 木 大 輔	情報サービス業

会員募集

様々な業種の経営者と知り合い、自分とは違う分野で活躍される方との交流は、新たな事業展開のヒントをつかむチャンスです。瀬戸旭法人会では会員を募集しています。会員の方で知り合いの法人で法人会への加入を紹介していただける方、また会報誌をご覧になって興味を持たれた法人の方はお気軽に事務局へご連絡ください。

法人会では次のような事業を行っています。

- ・ 研修事業＝税法、教養、著名人による経済等の講演
- ・ 地域社会貢献事業＝手縫い雑巾の市等への寄贈、

新小学一年生へ「連絡帳」の寄贈、地元コミュニティラジオ局を活用し、「学校大好き」で生徒・児童の魅力を紹介。

- ・ 福利厚生事業＝団体加入による優遇制度を利用した大型保障保険等の各種保険の提供、大型テーマパークの利用割引券
- ・ 交流事業＝各部会（青年部、女性部、ビジネス交流、陶商、建設業、調査部）、支部
- ・ 情報発信＝税法改正の要望・提言、会報誌配布、税務参考資料の配布

《公益社団法人 瀬戸旭法人会

TEL 0561-84-1161 FAX 0561-84-1325》

組織委員会から一言

組織委員長 成田 昌臣

新型コロナウイルス感染症は令和5年5月8日に、感染症法上の位置づけが「5類」に変わり、様々な施設への入場制限もなくなるほど、以前の社会へと一気に戻りつつあります。

しかし、長引くロシアのウクライナ侵攻、円安の影響により燃料をはじめ、生活必需品など色々な商品の値上げラッシュが続いております。とりわけ中小法人においては、仕入れ価格の高騰や資金繰り問題など多くの課題に直面し、大変厳しい状態が続いているのではないのでしょうか。

このような状況の下、我々は法人会を通じ幅広い業種業界から情報を収集し、また、正しい知識を得ることにより経営判断のスピードを加速させることが可能だと考えております。

異業種交流から税制だけでなく様々な情報を収集できる法人会。新しい経営環境課において、その入会メリットは高まっています。会員増強活動に引き続きご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

◆ 事務局だより ◆

会員の皆様へお願いがございます。会社の住所・資本金・代表者の変更がありました時は、速やかに事務局までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

編集後記

2019年12月武漢市で感染が報告され世界をパンデミックとしたコロナウイルスも2023年日本でも一応の終息をし、日本中の観光地がインバウンド復活、同時に様々な現象が重なり旅費も物価も毎月高騰し、インボイスも10月から始まる。世の中大変で無い時はないものだが、日本の未来はどうなるの？と考えてしまう。

要は心の持ちよう、大きいことはできないが自分と関わる人たちと幸せに暮らしていきたいと日々思う私は、小市民。でも、大谷翔平選手や地元の天才藤井聡太棋士の活躍を話すときはみんな笑顔で興奮して楽しそうです。偉人は必要ですね。明日も10年後もみんなが幸せに生活できることを願いましょう。

(S.Y)




R5. 8. 1 広報委員会

令和5年8月20日  
 公益社団法人 瀬戸旭法人会  
 広報委員会  
 瀬戸市見付町38番地の2  
 TEL 0561-84-1161  
 FAX 0561-84-1325  
<http://www.setoasahi-houjinkai.org/>

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ



企業のために、  
経営者とともに。

大同生命は、「企業保障のエキスパート」として、  
今後も「加入者本位」「堅実経営」という創業時からの基本理念を守り、  
「最高の安心」と「最大の満足」をお届けできる会社であり続けられるよう、  
経営者のみなさまとともに歩んでまいります。

 **大同生命保険株式会社**

名古屋支社/  
愛知県名古屋市中村区名駅4-23-13(名古屋大同生命ビル8F)  
TEL 052-541-3151

# 税に強い、経営者が 次世代を支える!

法人会って、  
どんな団体?



4分で  
法人会を  
知れる!

スペシャルムービー  
公開中!

会員企業は  
70万社超!

法人会キャラクター  
けんた君



## 法人会とは?

1. 企業と社会の発展を目指して国に税の提言!
2. 税の知識を経営の力に!
3. 経営者の仲間ができる!

 法人会

詳しくはWEBへ  

「税を考える週間」 11月11日～11月17日